

令和4年度 事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年 1月 11日

事業所名 放課後支援さくらんぼ

児童指導員 5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	厚生労働省の定める規定通りです。
	②	職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	厚生労働省の定める規定通りです。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	トイレ内には手すり、玄関の段差にはスロープが設置されています。活動室の床はフラットで段差がありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	80.0%	20.0%	0.0%	年度初めに年間計画等策定し、年度中間で振り返りをしています。また、業務開始、終了時に振り返りをし、改善をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80.0%	20.0%	0.0%	年1回アンケートを実施し、業務改善に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0.0%	100.0%	0.0%	保護者の方には評価結果を紙ベースで配布しています。静岡県に確認のうえ、さくらんぼ玄関に掲示し公開しています。ホームページに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0%	0.0%	100.0%	第三者評価は受けていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80.0%	20.0%	0.0%	業務に係わる研修を実施しています。(今年度は虐待、救急蘇生法、吐しゃ物の処理)
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を計画的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	80.0%	20.0%	0.0%	ニーズや課題を分析し、計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	支援会議や個別支援会議等を通して検討をし実施。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100.0%	0.0%	0.0%	ハロウィン、クリスマス等はコロナの影響で縮小して実施しました。買い物、社会科見学、足湯、ドライブ等はコロナ感染対策のため実施しませんでした。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100.0%	0.0%	0.0%	平日、休日、長期休暇、それぞれのプログラムを作成しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	100.0%	0.0%	0.0%	個別活動は、学習・余暇・個別制作を主に実施集団活動は、TV体操・園芸体験・レクレーションや季節の行事等を適宜組み合わせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%	0.0%	0.0%	業務開始前にスケジュールや学校からの連絡事項、保護者からの連絡等の確認をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	支援終了時に振り返りを行い、学校、保護者、利用者の情報を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しい記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%	0.0%	0.0%	利用者の個別支援計画に沿った記録を毎日とっています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等ディサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%	0.0%	0.0%	9・3月の年2回、モニタリングを実施しています。

令和4年度 事業所における自己評価結果(公表)

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	厚生労働省のガイドラインを確認のうえ、 プログラムを作成し支援をしています。
	㉔ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	責任者、児童発達支援管理責任者、相談 事業所が参加しています。
	㉕ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	学校から、年間、月間予定、連絡事項が メールで送られてくるので調整しています。
	㉖ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	0.0%	0.0%	100.0%	医療的ケアの必要な利用者はいません。
	㉗ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に務めているか	0.0%	0.0%	100.0%	就学前の情報は相談支援センターから得 ています。直接情報交換はしていません。
	㉘ 学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所 から障害福祉サービス事業所へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか	0.0%	0.0%	100.0%	事業所からの問い合わせがあれば対応し ています。
	㉙ 児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受 けているか	0.0%	0.0%	100.0%	ほぼありません。
	㉚ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	0.0%	0.0%	100.0%	コロナの為実施していませんコロナ終息後 実施していきたいと思います。
	㉛ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか	0.0%	40.0%	60.0%	例年、御殿場・小山自立支援協議会の会 合に参加していますが、今年度は隣接して いるさくら学園がコロナのクラスターがあり 参加していません。
	㉜ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	20.0%	40.0%	40.0%	保護者の迎え時、面談、電話連絡などで状 況を伝えています。
保護者への説明責任	㉝ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支援を 行っているか	0.0%	0.0%	100.0%	面談や保護者の迎え時に話し、支援はして いますが、ペアレントトレーニングには至っ ていません。
	㉞ 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	利用契約、開始時に説明をしています。
	㉟ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	保護者面談や利用日に随時、保護者と話 し支援しています。
	㊱ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支 援しているか	0.0%	0.0%	100.0%	コロナの為実施していません。
	㊲ 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切 に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	苦情マニュアルがあり、それに準じて対応 しています。
	㊳ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	100.0%	0.0%	0.0%	広報誌を発行しています。(2ヶ月毎)
	㊴ 個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	契約書で守秘義務について契約を交わし 遵守しています。
	㊵ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情 報伝達のための配慮をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	子供には見える化して掲示や説明をして伝 達しています。保護者には文章で情報伝 達をしています。

令和4年度 事業所における自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0%	0.0%	100.0%	隣接する同じ法人のさくら学園の行事に参加しています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	100.0%	0.0%	0.0%	保護者には、重要事項説明書で緊急時の対応方法や非常災害時の対応について説明し確認しています。また、広報誌においても緊急時の実施訓練内容の様子を紹介し、感染症に関するお願いは文章で配布しています。職員にはマニュアルがいつでも確認できるようにファイルし、いつでも見える場所に置いています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	火災避難訓練は、毎月1回実施しています。地震避難訓練と保護者への引き渡し訓練は、年1回実施しています。
	④⑩	虐待防止するため、職員の研修機会を確認する等、適切な対応をしているか	100.0%	0.0%	0.0%	虐待防止マニュアル、職場内研修用冊子を用いて、年度当初や不適切支援が報道された時に実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディサービス計画に記載しているか	100.0%	0.0%	0.0%	契約書に身体拘束について明記しています。身体拘束決定事例はありません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100.0%	0.0%	0.0%	保護者から、毎年、健康に関する調査書を提出してもらい、個別面談で確認しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	ヒヤリハットの提出様式等は用意されています。